

言葉の務め

= 知恵の祝宴 =

1. 祝宴に招かれる (箴言9章; ルカ14:15-24)

知恵は家を見て、7本の柱を据える(1節): 礎石なるキリストはご自分の上に家を建てる(エペソ2:22; 1ペテロ2:5); 教会には柱がある(ガラテヤ2:9; 1テモテ3:15; 黙示録3:12)

いけにえをほぶり、ぶどう酒を調合し、食卓を備え、思慮に欠けた者たちを集める(ルカ14章): いけにえ=キリストでもあり(エペソ5:2) 私たち自身でもある(ローマ12:1); 新しいぶどう酒(聖霊)にはいのちが調合されている(ヨハネ6:63; ガラテヤ3:21); イエスは私たちに祝宴へと召される知恵の奨励(4-9節): 食事を食べよ; 調合されたぶどう酒を飲め; わきまえを得て生きよ

戒め(7-9節): 戒めを与える人を選ぶ必要性(マタイ7:6) 人は批判を受けるときその本質が明らかになる(マタイ5:11-12)

主を知るとは知恵のはじめ; 聖なる方を知るとは悟り(10節) いのちの日は長くされる(11節)

知恵を得れば、自分のものとなるが、それをあざければその責任を自ら負う(12節): 信仰の歩みは人が代わることはできない(マタイ8:13); 神の前でそれぞれが申し開きをする(ローマ14:12)

おろかな女の招きに対する警鐘(13-18節): エバに対するヘビのささやき(創世記3章; 2コリント11:3)

暗証聖句 箴言9章

- 9:1 知恵は自分の家を見て、七つの柱を据え、
9:2 いけにえをほぶり、ぶどう酒に混ぜ物をし、その食卓も整え、
9:3 小娘にことづけて、町の高い所で告げさせた。
9:4 「わきまえのない者はだれでも、ここに来なさい。」と。また、思慮に欠けた者に言う。
9:5 「わたしの食事を食べに来なさい。わたしの混ぜ合わせたぶどう酒を飲み、
9:6 わきまえのないことを捨てて、生きなさい。悟りのある道を、まっすぐ歩みなさい。」と。
9:9 知恵のある者に与えよ。彼はますます知恵を得よう。正しい者を教えよ。彼は理解を深めよう。
9:10 主を恐れることは知恵の初め、聖なる方を知るとは悟りである。
9:11 わたしによって、あなたの日は多くなり、あなたのいのちの年は増すからだ。
9:12 もし、あなたが知恵を得れば、その知恵はあなたのものだ。もし、あなたがこれをあざけるなら、あなただけが、その責任を負うことになる。